

第 103 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 2023 年 11 月 14 日 火曜日
2. 開催場所 FM 桐生 3 階会議室（桐生市本町 5 丁目 365-1）
3. 委員総数 8 名
出席委員数 7 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、大澤善康、飯野マリエ、小泉充、中村昌也、星野麻実
欠席委員の氏名 豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

1. 資料配布物の確認

（次第・次回聴取番組 CD 『教えて☆先輩！～就活と働き方のリアル～』

（8 月 5 日（土）放送分）

報告事項

- ・新型コロナウイルス対策について（マスク着用やスタジオ人数制限は解除したが、引き続き警戒）
- ・新型コロナウイルス感染は聞かないが、インフルエンザ感染の報告はあり
- ・10 月番組改編
- ・番組表についての説明
- ・表紙の説明
- ・shelFs アプリの説明
- ・えびす講特番について

次回開催日程（予定） 2024 年 1 月 16 日（火） 19：00～

6. 審議内容

- ・放送日時：2023 年 8 月 5 日（土） 12 時 00 分～12 時 59 分
- ・番組名：【桐生八木節まつり特番企画】「教えて☆先輩！～就活と働き方のリアル～」
- ・出演者：横田奈穂 小保方貴之
- ・番組の内容：現在、就職活動を行なっている学生さんご家族に向けて、
就活サポートのプロ、キャリアコンサルタントとともに、
就活とキャリア形成について考えていく番組です。

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・横田さん、小保方さん2人とも話が聞きやすく大変良い。
- ・BGMが少しうるさく感じたので、社員の方の話の際にはなくても良いかも。
- ・社員の方がミツバなのか両毛システムズなのか、開発なのか総務なのか分からなくなってしまったので、インタビュー形式（対話形式）で進めても良いと思う。
- ・会社の採用側の視点での話があるともっと良い。
- ・学生にとって大変有意義な番組なので大学に紹介したい。
- ・会社の宣伝の要素も入れて、会社からスポンサー料を頂いて行うコーナーを作っても良いと思う。
- ・1時間の長めの番組が淡々と進んだ感じで、番組の性格上仕方ないのかなと思うが、途中音楽等でメリハリがあっても良いのではと感じた。
- ・内容自体は、現役社員の意見や感じ方等、生の声が聞こえる貴重な機会なので良い企画だと思う。
- ・番組の性格上、対象リスナーへの事前の告知等はどのようになっていたのかと感じた。
- ・出演者全員の声が聞き取りやすかった。
- ・編集でつないだのかインタビューでは同じ人物なはずなのに、ところどころトーンが違う気がして、人が変わったのかと思う場面があった。
- ・ミツバの福利厚生が充実して驚いた。
- ・両毛システムズの研修制度は、成果効果は定かでないものの、しっかりしていると感じた。資格手当も充実している印象だった。
- ・インタビュー対象の先輩たちの年齢層にもう少し幅があると良かったかもしれない。10～15年先の将来像を思い描くには、比較的若手に偏っていた印象で残念。
- ・テンポや話し方がとても聞きやすかった。
- ・掛け合いで進むのも分かりやすかった。
- ・インタビューの内容について、専門用語が多く、業務内容については私でもよく分かりませんでした。そのこともあって、インタビューが少し長く感じた。
- ・子どもの頃のことや学生時代に頑張っていて良かったこと、逆にやっておけばよかったことなども聞けると、就活生でない学生にも、自身の人生を考えることにつながるかと思った。
- ・横田さんが就活についてよく学んでいるのが話している内容や出てくるワードでとてもよく分かる。『ビジョンクリアにしていく』『解像度を高めていく』など。
- ・両会社について深く知ることができた。
- ・会社の好きなどを話していて企業PRになり、好感度も上がるような内容だった。
 - ・内容が難しかった。
 - ・就職活動は早い学年から行っていることを知った。
 - ・会社のPRもう少し分かりやすく話してほしかった。
 - ・ミツバは研究だけではなく、もの作りの過程などの説明もしてほしかった。
 - ・福利厚生が充実しているのが素晴らしいと思った。

- ・以前の就活生は給料を一番に聞いてきていたが、現在は休暇について聞いてくる人が増えてきているように感じる。
- ・ミツバや両毛システムズは地元の企業なので、会社のことを知っているような気でしたが今回の番組で知らないことをすることができた。
- ・就職活動が新鮮に感じた。
- ・落ち着いた話し方で聞きやすく分かりやすかった。
- ・問題点 いいところばかりではなく 改善点の意見も聞いてみたかった。
- ・良いところばかりで作られた番組のようにも感じた。

【回答】

- ・人事からの「こんな意見がありますよ」などの内容もあったほうがリアルに感じたのかも知れない。
- ・デメリットも話したほうが信頼感が生まれたかもしれない。
- ・外部の知見を活かした番組になったと思う。

【その他】

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし